



菅原 健さん  
(片貝)

1978年(昭和53年)生まれ

今年、三度目の年男を迎えました。あつという間の三十六年。これまでに様々な出来事があり、たくさんの方々から多くの事を学び教わりました。今振り返ってみると、やはり家族、友人は自分にとってとても大事で大切な存在だということを感じます。これからも家族や友人はもちろん、先輩後輩、そして、お世話になった方々に感謝の気持ちをお忘れず、一日一日を大切に過ごして行きたいと思えます。



田村佳奈さん  
(下関)

1990年(平成2年)生まれ

昨年は4年間の大学生活を終え、また関川村で家族と生活できることを幸せに感じています。家族に迷惑をかけてばかりでしたが、今年は家事に手伝いに料理も少しずつ勉強して頑張りたいと思います。仕事もこれから頑張りたいですし、いろんなことにチャレンジしていきたい、充実した一年にしていきたいです。そして、一日一日を大切に笑顔で毎日を過ごしていきたいと思えます。



船山陽大さん  
(あきひろ)  
(勝蔵)

2002年(平成14年)生まれ

今年、最高学年になるので目標がたくさんあります。その中で最も頑張りたいことを三つあげます。  
一つ目は、中学年のお手本になること、低学年に優しくすることです。  
二つ目は、野球部です。キャプテンになるので、自覚を持ち、きびしい練習にたえ、全国大会へ行きたいです。  
三つ目は、陸上で県一位をとることです。今年、スポ少で良い結果を出したいです。

# 午年はわが年

「午年」生まれの方6人に今年の抱負をお聞きしました



山口ナミさん  
(蛇喰)

1942年(昭和17年)生まれ

新しい年を迎えるたびに、月日の流れの早さを感じています。  
「うんめえし、ばあちゃんの味、最高!!」  
「おいしかったよ」お世辞であっても毎日の夕食のおかずを悩ませているパパには、孫たちの言葉は嬉しい。怒ったり、喜んで、騒やかな会話の中で、自分の脳の働きが良くなっているのなら、そのことに感謝し、また十二年後の午年を、健康で迎えることができたなら、とても幸せに思います。



近 壽太郎さん  
(幾地)

1954年(昭和29年)生まれ

四十歳代の頃、還暦後の夢を描いた事がありました。ところが私の年代では五年間現役延長となり、夢の世界は五年間縮まりました。六十歳代の一年間は時速六十kmで進むみたいに早く、この五年間は人生にとって貴重な時間になります。この与えられた現役五年間延長を夢の現役生活にするにはどうしたら良いのか。今年に入社して四十年目、出生して六十年目、節目の年となります。前向きに考え、良い結論がでる年になりたいと思えます。



山本由佳さん  
(小見)

1966年(昭和41年)生まれ

丙午の年に生まれ、早いもので四巡したことになりました。振り返ると、子育てや仕事、趣味のバレーボールなど、めまぐるしい毎日を送ってきました。毎年各地で自然災害が起きていますが、明日何が起るか分からない時代の中で、今やることを一生懸命に楽しみながら生きるをモットーとしてきました。『人生は人間万事塞翁が馬』と言われるますが、私は「いろいろなことがあつてこそ人生は楽しい」と考え、今を大切に過ごしたいと思えます。



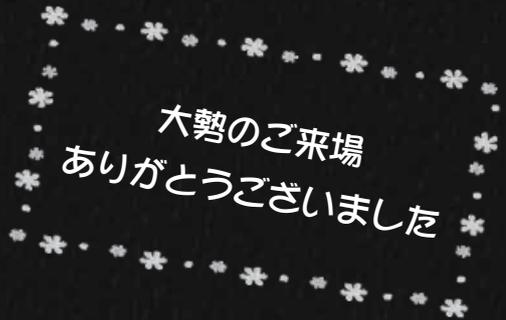
# 経済効果は？

## The MATSURI サミット in 関川村を検証

10月に開催された「The MATSURI サミット in 関川村」。このたび実績の概要がまとまりましたので皆さんにお知らせします。

### ●来場者数は延べ10万5千人！

【10月5日(土)】		【10月6日(日)】	
来場者	2万5千人	来場者	8万人
出演者	504人	出演者	973人
交流会	345人		



### ●経費は3,594万円

(支出)

出演謝礼・大蛇運行経費など	1,378万円
バス運行費	128万円
警備経費・会場設営費	1,009万円
広告費・ポスターなど印刷物	483万円
交流会費	190万円
記録費・事務費など	406万円

(収入)

村補助金*	2,875万円
県補助金	340万円
協力費(駐車場)	56万円
広告料・物販出店料など	104万円
交流会参加費・寄附金など	219万円

\*村補助金の財源は、過疎債の活用によって村一般財源からの実質持ち出しが900万円程度となっています。

### ●経済効果は1億5千万円！

実行委員会経費、物販・飲食ブースでの売上、まつり関連での支出などの合計は8,000万円強でした。総務省統計局の計算式にあてはめると経済効果は1億5千万円。このうち、村内における経済効果は4,000万円、村上市・胎内市の圏域における経済効果は1億1千万円と算定しました。

※経済効果とは経済用語で、このたびのまつりでどのくらいのお金が動いたかという目安を示したものです。一時的に潤った利益の合計とも言えます。



### ●従事者は496人！

当日は実行委員会のほか、プロジェクトチームのメンバーや各コミュニティから選出されたまつり協力者の皆さん、国際ボランティア学生協会の皆さん、村温泉旅館組合、村商工会、食生活推進協議会の皆さんなど大勢の方々からご協力いただきました。ありがとうございました。

